

高校受験対策・関数20

⑥ 右の図で、直線 l は関数 $y = -\frac{3}{2}x + 12$ のグラフで、点 A は直線 l と x 軸との交点、点 B は直線 l 上の点で x 座標は 6 である。このとき、次の各問いに答えなさい。

① 関数 $y = -\frac{3}{2}x + 12$ について、 y の増加量が 12 のときの x の増加量を求めなさい。

② 直線 l 上の点で、 y 座標の値が x 座標の値の 2 倍となる座標を求めなさい。

③ 点 B を通り傾きが正の直線と y 軸、 x 軸との交点をそれぞれ C 、 D とする。 $\triangle OCD$ の面積と $\triangle ABD$ の面積が等しくなるとき、点 C の座標を求めなさい。

